

○第278回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和8年6月24日（水） 14：03～16：27

議事概要：

（1）JPAN010株を利用して生産されたグルコアミラーゼ

・継続審議となった。

* アミロース、アミロペクチン等の多糖類の α -1,4-D-グルコシド結合を非還元末端から加水分解する酵素です。

（2）JPBL014株を利用して生産されたキシラナーゼ

・審議の結果、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

* キシラン中の1,4- β -D結合を特異的に切断する酵素です。